

1-2-2-03					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	各種展示事業				
事業内容・目的	優れた作品の展示やサークル活動の発表展示を開催し、地域住民に鑑賞の機会を提供します。 児童生徒からサークル活動者、さらには身近な一般の方の展示も行ない発表機会の拡大を図ります。				
評価指標	1. 回数				
備考	公民館ロビー及び大集会室を利用した芸術文化の鑑賞機会と町内学習者の発表機会の提供を行い、公民館の利用促進を図ります。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	8回	8回	8回	8回	10回
実績1	32回	25回	24回	25回	28回
決算額	56千円	45千円	34千円	50千円	72千円
評価	A	A	A	A	A
平成30年度 実績報告					
大集会室での写真道展、北海道書道協会作品展の開催の他、ロビー展やフリーギャラリーへの展示を行った。特に、フリーギャラリーについては、サークル活動の成果を展示した他、季節を感じさせる五月人形やクリスマスツリーの展示や、「北に生きる猫」写真パネル展を開催するなど、来館者の目を楽しませていた。					



「北海道書道協会作品展」の展示の様子

2-1-1-01					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期			担当課	中央公民館
推進目標	「乳幼児母親家庭教育学級」運営体制の充実を図ります。また、親の学習機会をより一層充実し、子育て支援に努めるなど、家庭の教育力の向上に努めます。				
事業名	乳幼児母親家庭教育学級(すくすく学級)				
事業内容・目的	3歳までの乳幼児を持つ保護者が集まり、育児の要領や子どもとの触れ合い方などについて学習する。内容としては、基本的な生活・食習慣、自然とのふれあいを主体に子どもの健全育成を目指し、様々なテーマを持って1年間を通した学級として学習します。				
評価指標	1. 参加親子数 2. 出席率				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	60組	60組	60組	60組	65組
目標2	60%	60%	60%	60%	65%
実績1	69組	61組	69組	66組	73組
実績2	38%	50%	51%	55%	42%
決算額	3,104千円	3,231千円	3,236千円	3,201千円	4,578千円
評価	A	A	A	A	A

平成30年度 実績報告

公民館を拠点とした栄養講習や救命講習等の毎月の学習会の他、幼稚園参観、消防署見学等の体験学習の実施と、参加者相互の交流を図った。特別企画として「お父さんもいっしょ」を開催した。また、介護支援課の事業である「いきいき元気あっぷ」に参加し高齢者と交流を図った他、『中学生といっしょ!』を2回開催し、中央中学校の生徒が作ったおもちゃを使って遊びながら交流を図った。



すくすく学級 学習会 「ものづくり体験」 段ボールで工作

2-1-3-01					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期		担当課	中央公民館	
推進目標	親子がふれあいながら、一緒に参加できる事業を実施します。				
事業名	親子ふれあい事業				
事業内容・目的	地域の魅力の再発見やサークル活動者などを活用した事業展開とし、参加者相互の交流と興味の拡大として実施する。また、乳幼児母親家庭教育学級・関連機関などとの共催を実施し、学習内容の多様化を図ります。				
評価指標	1. 開催数 2. 参加者数(延べ数)				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	2講座	2講座	2講座	2講座	3講座
目標2	120人	120人	120人	120人	150人
実績1	1講座	1講座	1講座	1講座	1講座
実績2	18人	150人	173人	166人	123人
決算額	35千円	57千円	190千円	119千円	47千円
評価	A	A	A	A	B

平成30年度 実績報告

12/13（木）おやこフェスタを開催した。

前日の降雪の影響か、前年より参加者少なめであった。会場に飾られた華やかなバルーンや装飾をバックに写真撮影を楽しむ親子がたくさんいた。

その他のコーナー（木の砂場・豊生クラブの会員による昔遊び・クリスマス工作・自由遊び・お茶体験・おえかきホットケーキ体験など）についても、親子の楽しそうな笑顔があちこちで見られた。豊生クラブ、すくすく学級スタッフの協力による昼食も好評だった。



「バルーンアートショー」の様子

2-2-1-02					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	少年将棋道場				
事業内容・目的	伝統文化である将棋を通して異年齢の交流を深めるとともに、将棋技術と礼儀を学び、青少年の健全育成に役立てます。				
評価指標	1. 参加人数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標	30人	30人	30人	30人	35人
実績	28人	32人	31人	33人	31人
決算額	14千円	16千円	15千円	17千円	12千円
評価	B	A	A	A	A

平成30年度 実績報告

講師を日本将棋連盟別海支部の会員に依頼し、5月19日～3月16日（土）の間、33回開講した。参加者は、将棋の技術の習得と、将棋を通じて交流を楽しんだ。また、公民館まつり（17名）、芸術文化祭の少年将棋大会（22名）へも参加し、日頃の練習の成果を発揮しあった。



少年将棋道場「開講式」の様子

2-2-1-04					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期			担当課	中央公民館
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	標語の推進と奨励 「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」				
事業内容・目的	標語を行事チラシや会議など、機会あるごとに町民に周知し推奨を図ります。				
評価指標	1. 標語の掲載回数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	10回	10回	10回	10回	10回
実績1	31回	30回	47回	50回	48回
評価	A	A	A	A	A
平成30年度 実績報告					
①少年事業参加者へ周知（18回）					
②すくすく学級で学習（30回）					
少年事業開催時にちらしやプログラムへの標語を掲載し周知を図った他、すくすく学級の通信等にも標語の掲載を行い、啓発に努めた。					

2-2-2-05					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	アドベンチャースクール				
事業内容・目的	学校や家庭で体験できない野外活動や社会活動を通じて、探究心や忍耐力を養うとともに、集団生活の中で社会性・創造性・自立性など「生きる力」を育むことを目標として活動します。年間8回程度を開催(四季を通して屋内外を通して実施)し、多彩な体験を実施します。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 実施回数				
備考	小学生4～6年を対象としたアドベンチャースクールを主に日曜日に実施します。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	40人	40人	40人	35人	35人
目標2	8回	8回	8回	8回	8回
実績1	40人	40人	35人	20名	27名
実績2	8回	7回	8回	8回	8回
決算額	193千円	167千円	247千円	255千円	345千円
評価	A	A	A	A	A

平成30年度 実績報告

1回目の学習会で老人保健施設「すこやか」の中庭へ畑を耕し、じゃがいも、人参、玉ねぎ等を植えることから始まった。その後は、北方領土について関心を高める洋上セミナーへの参加や、キャンプの実施、収穫祭、スキー学習など、自然や仲間とふれあいながら8回の学習会を行った。キャンプについては、野付半島の端まで歩く計画であったが、台風が接近しており、計画を変更し公民館に宿泊した。また、1回目の学習会で植えた野菜を秋に収穫し、カレーを作って食べるなど、繋がりのある学習会を実施することができた。



春に植えたジャガイモは、収穫祭で「カレーライス」にして食べました。

2-2-2-07			
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	中央公民館
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。		
事業名	クリスマス子どもの集い		
事業内容・目的	年中行事にちなんだ親子で楽しく参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え青少年の健全育成を図ります。		
評価指標	1. 参加者人数 2. 事業実施に係わった人数		
備考	ボランティア、老人クラブの皆さんの協力を得ながら開催します。また、ボランティアの皆さんによる餅つき体験や食べ物コーナーなどを催します。		

年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	150人	150人	150人	150人	200人
目標2	30人	30人	30人	30人	30人
実績1	20人	200人	中止	150人	100人
実績2	0人	22人		20人	20人
決算額	49千円	95千円	47千円	183千円	43千円
評価	B	A	－	A	B

平成30年度 実績報告

12月15日（土）に開催したが、小学校や幼稚園のイベントと重なり、来場者は少なかった。サンタやトナカイからプレゼントが配られた他、「スノードーム」作りコーナーや「松ぼっくりで作るクリスマスツリー」、豊生クラブによる昔の遊びのコーナーへと、それぞれ思い思いに楽しんでいた。餅つきが始まるころに、徐々に来場者は増えてきた。クリスマスソングショーの時間も設けたが、子供達には少し飽きがきていた様であった。次年度以降は、近隣施設等の行事を確認して日程を決めることや、イベントの開始時間も検討することとしたい。



「スノードーム」作りのコーナー也大賑わいでした。

2-2-3-06					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	別海町少年少女下の句カルタ大会				
事業内容・目的	北海道の伝統文化である下の句カルタを学び、その学習成果の発表機会として町内小中学生による大会の実施します。				
評価指標	1. 参加チーム数				
備考	2月実施。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	15チーム	15チーム	15チーム	15チーム	15チーム
実績1	18チーム	17チーム	13チーム	12チーム	11チーム
決算額	94千円	116千円	143千円	165千円	165千円
評価	A	A	A	A	A

平成30年度 実績報告

2月2日（土）第43回大会として、別海町少年少女下の句かるた後援会及び、別海白銀クラブの協力を得て開催した。小学生9チーム、中学生2チームの参加があり、参加チームは日頃の練習成果を発揮していた。参加チームは減少傾向にあり、歴史のある大会ではあるが、かるた人口の減少を感じた。



白熱した闘いが繰り広げられた「別海町少年少女下の句かるた大会」

2-2-3-07			
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期	担当課	中央公民館
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。		
事業名	アドベンチャースクール ジュニア		
事業内容・目的	小学生2～3年生を対象に生きる力を育み、ものづくりや野外体験更に他校の子どもとの交流を通して、地域活動・体験活動への導入とし生きる力の育むきっかけづくりとします。		
評価指標	1. 参加者人数 2. 実施回数		
備考			

年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	30人	30人	30人	30人	30人
目標2	5回	5回	5回	5回	5回
実績1	30人	30人	30人	30人	30人
実績2	5回	6回	6回	5回	5回
決算額	69千円	78千円	50千円	36千円	21千円
評価	A	A	A	A	A

平成30年度 実績報告

年間を通して、「釧路气象台」での防災について学ぶ学習会や、町内の商店等を仮装してまわった「ハロウィン」、憩いの森の雪原での宝探しや、公民館横の雪山でのそり遊び等、自然や仲間とふれあいながら5回の学習会を行った。学校や学年を超えて、関わりを持ちながら、楽しく参加している様子が見受けられた。



寒さも気にならないほどそり遊びに夢中でした。

2-4-1-01			
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期	担当課	中央公民館
推進目標	生きがいのある生活のための学習機会と学習成果を発表する場を提供します。		
事業名	平成寿大学（別海・上風連・本別海・中春別・中西別）		
事業内容・目的	60歳以上を対象に学習機会を提供し、自ら教養を高め、社会的活動に参加する喜びや生きがい意識をもった生活を送ってもらうことが目的です。社会学、福祉学、健康学、軽スポーツ等実践教養など学習機会を提供します。また、知識を得るものは各個人ですが、成果を披露する機会をつくり、さらに知識などをみがき、地域へ広め、まちづくりの一端を担っていく手助けをします。		
評価指標	1. 入学者数 2. 年間実施回数		
備考	参加者増加を図るため、地域情報をより多く聴き、また早く情報発信を行なっていきます。引き続き、自己の経験や学習の成果を地域や異世代に還元できるよう学習の確立を目指します。		

年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	200人	200人	200人	200人	220人
目標2	9回	9回	9回	8回	9回
実績1	127人	140人	131人	125人	114人
実績2	10回	9回	9回	9回	9回
決算額	270千円	319千円	262千円	362千円	272千円
評価	B	B	B	B	B

平成30年度 実績報告

平成30年度の各大学の学生の数の内訳は、①別海（68名）②上風連（13名）③本別海（8名）④中春別（14名）⑤中西別（11名）であった。

各校共に、通常の学習会は、社会、福祉、健康などを学んだり、軽スポーツで体を動かした。合同学習会では、映画鑑賞や落語の鑑賞、大学対抗でのフロアカーリングの対抗戦を行ったり、修学旅行に参加するなど、それぞれ楽しみながら交流を図った。昨年同様、別海以外は単独での学習会から、他の大学との合同学習会が増えつつある。全学習会終了後、1年間の活動を記録した記念文集を作成した。また、各学習会ごとに、参加人数に偏りが見られることから、継続した参加に向けて、学習会の内容も検討していきたい。28年度から学生数は減少傾向にあるが、一年の学習会の様子がわかる掲示物を公民館のフリーギャラリーに掲示したためか、新年度の申込みは増えそうである。



合同入学式からスターとした「平成寿大学」

3-1-1-01					
分類	3-1-1 施設・機関-公民館		担当課	中央公民館	
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。				
事業名	施設及び備品等の補修				
事業内容・目的	経年劣化による公民館施設の維持補修。また、多年に渡る使用による機器故障・機能陳腐化に伴う備品の購入整備を行います。				
備考	経年劣化による雨漏り、				
前期実績	H21	雨漏り箇所補修、ベランダ改修、音響機器一部更新			
	H22	大集会室蛍光灯一部交換を実施			
	H23	大集会室蛍光灯一部交換を実施			
	H24	病院建設に伴う下水配管工事・灯油ストーブ取付工事			
	H25	玄関ポーチ天井修理・1F、2Fトイレ配管修理			
実施計画	H26	館内Pタイル補修工事及び雨漏り改修工事・施設内修理			
	H27	受水設備改修工事・正面玄関スロープ一部補修			
	H28	1階女子トイレの便器を1器、和式から洋式に改修工事			
	H29	玄関タイルの補修の他、1階男子トイレの水漏れ修理、舞台装置の一部補修			
	H30	ガス警報器の取替え、トイレ修繕、誘導灯バッテリーの交換等			
年度	H21	H22	H23	H24	H25
決算額	2,020千円	411千円	805千円	2,547千円	916千円
年度	H26	H27	H28	H29	H30
決算額	1,668千円	2,266千円	212千円	654千円	57千円
評価	○	○	○	○	○

平成30年度 実績報告

内訳として、ガス警報器取付 9,610円、1階男子トイレ部品交換 4,506円、玄関の誘導灯バッテリー交換 42,336円を支出した。

3-1-2-01					
分類	3-1-2 施設・機関-公民館	担当課	生涯学習課・中央公民館		
推進目標	町民のニーズに応える生涯学習センターを建設します。				
事業名	(仮称) 生涯学習センター建設事業				
事業内容・目的	耐震基準を満たさない老朽化した中央公民館を新しく「生涯学習総合施設」として建設（建て替え）します。				
備考	ホール設備など舞台機能を充実させ、鑑賞・発表機会の充実と住民の多様な学習ニーズに対応できる「総合文化施設」としての公民館を目指します。				
前期実績	H21	教育委員会内部検討			
	H22	役場庁内検討委員会設置・検討			
	H23	役場庁内検討委員会設置(素案検討)			
	H24	〃			
	H25	役場庁内検討委員会設置。町民による建設基本構想策定委員会設置			
実施計画	H26	町民による建設基本構想策定委員会 答申			
	H27	矢白別演習場周辺まちづくり構想検討事務局設置			
	H28	まちづくり構想策定			
	H29	まちづくり構想実施計画策定			
	H30	生涯学習センター庁内連絡協議会への参加			
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
評価	A	A	A	A	A

平成30年度 実績報告

庁内関係部署による生涯学習センター庁内連絡協議会（D作業区分）や生涯学習センター建設準備室との打ち合わせに参加した。

3-1-3-01						
分類	3-1-3 施設・機関-公民館		担当課	中央公民館		
推進目標	公民館の運営状況について適切な評価を実施し、その結果に基づき必要な改善を講じます。					
事業名	運営の状況に関する評価並びに情報の提供					
事業内容・目的	・ 公民館の業務集約化に対し、検討を実施します。 ・ 事業運営に対するを評価行ない改善を図ります。 ・ 教育行政評価に関する情報を積極的に提供します。					
備考	3 公民館における会議を実施し、運営体制や業務の集約化を含めた検討を行ないます。					
前期実績	H21	行革推進や建物規模等を含めた検討を行ないます				
	H22	〃 随時改善				
	H23	〃 随時改善				
	H24	〃 随時改善				
	H25	〃 随時改善				
実施計画	H26	〃 随時改善				
	H27	〃 随時改善				
	H28	〃 随時改善				
	H29	〃 随時改善				
	H30	新施設での運営及び事業等の検討				
年度	H21	H22	H23	H24	H25	
評価	○	○	○	○	○	
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
評価	○	○	○	○	○	

平成30年度 実績報告

毎年の評価に基づき、業務内容の改善を推進してきた。年度の初めに3公民館の打合せ会議を開催し、各施設の行事内容の把握や、検討事項など協議を行ってきた他、必要に応じて3公民館において打合せは行った。

3-1-4-01					
分類	3-1-4 施設・機関-公民館		担当課	中央公民館（3 公民館集約）	
推進目標	町民と協働した公民館運営を目指します。				
事業名	公民館業務の協働推進				
事業内容・目的	町民との窓口的役割を持つ公民館事業の推進に努めます。				
備考					
前期実績	H21	情報の共有で活発な業務の推進			
	H22	情報の共有で活発な業務の推進			
	H23	情報の共有で活発な業務の推進			
	H24	情報の共有で活発な業務の推進			
	H25	情報の共有で活発な業務の推進			
実施計画	H26	情報の共有で活発な業務の推進			
	H27	情報の共有で活発な業務の推進			
	H28	情報の共有で活発な業務の推進			
	H29	情報の共有で活発な業務の推進			
	H30	情報の共有で活発な業務の推進・新施設での運営の検討			
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
評価	A	A	A	A	A

平成30年度 実績報告

生涯学習活動の窓口として、関連する情報の収集・発信・事業報告に努めた。